



3月給食だより

令和7年2月28日(金) 東紀州くろしお学園

少しずつ春の訪れを感じられるようになりました。早いものでもう3月です。今年度はどんな1年でしたか？くろしお学園を卒業して社会に出る人、気持ち新たに中学部や高等部に進む人、そして一つ学年が上がる人。もうすぐそれぞれのステージにステップアップする『春』がやってきます。今年度1年間どんなことをがんばったのか、楽しかったこと、嬉しかったこと、そして悔しかったこと。新しい1年をさらに良くするために自分の生活を振り返ってほしいと思います。

3月3日はひな祭り

3月3日は「桃の節句」です。「ひな祭り」ともいわれますね。女の子の成長と幸せを願って、ひな人形をかざり、桃の花など色とりどりのお供えものをし、「ひしもち」や「ひなあられ」、「ちらし寿司」や「うしお汁」などのごちそうを食べてお祝いします。

ちらし寿司



女の子のお祭りにぴったりの華やかな料理です。縁起の良い食べもの（えび、れんこん、まめなど）を具に使うことで将来の健康と幸福を願います。

ひしもち ひなあられ



赤は桃の花の色で魔よけ、白は雪で清らかさ、みどりは大地を表し、健康を願うといわれます。また、3色で春の訪れを表すともいわれます。

うしお汁



はまぐりを使ったすまし汁です。はまぐりの貝がらは、同じ貝としかぴたり合わないことから、「良い縁があるように」という願いがこめられています。

白濁



「桃花酒」ともいい、厄をはらうとされます。お酒なので子どもは飲めません。代わりに、アルコールのない甘酒などを飲みましょう。



くろしお学園ホームページ更新しています。「くろしお学園」で検索♪

自分の食べ方を振り返りできたことには口に✓をしよう！

自分の食べ方を振り返ろう



☐ よくかんで食べられた！	☐ にがてなものもひと口は食べられた	☐ よく味わいながら食べられた	☐ 作ってくれる人の気持ちや食べ物を大切に食べられた

食べ物の豆知識～赤飯～

もち米と小豆やささげなどを蒸した赤飯は、お祝いの席などでよく食べられます。理由のひとつとして、日本では赤は邪気を払い、厄除けの力があると信じられていました。そのため、祝いの日に邪気がよらないよう、赤飯を食べる習慣ができたといわれています。



卒業生の皆さん

卒業生みなさんは、友だちや先生と給食を食べる日数も残りわずかとなりました。特に高等部3年生のみなさんは卒業すれば「学校給食」を食べることもなくなります。みなさんの青春の思い出の一つになるよう、卒業式の前日（3月7日）は「卒業お祝い献立」を実施します。卒業後も学校で学んだことを生かし、健康を大切に、食事を楽しくしてもらえたらうれしいです。

